

『会計人コース』年間学習スケジュール &編集部オススメ活用法

編集部

『会計人コース』

— 独学合格のパートナー

編集長 ：こんにちは！ クマ編集長です。ここでは、本誌を活用して税理士試験合格を目指す方のために、連載の年間スケジュールやオススメの活用法を紹介します。

コーちゃん ：クマ編集長、『会計人コース』の特徴について教えてもらえますか？ 私、新しく配属になったばかりで実はよくわかってなくて…。

クマ ：『会計人コース』は税理士試験をはじめとして、公認会計士試験や簿記検定試験を受験する方のための受験誌だよ。本誌では各種試験に向けてさまざまな情報を提供していて、特に税理士試験は科目によっては独学合格が可能だから、特に力を入れているんだ。毎年、『『会計人コース』で独学合格しました！』という嬉しいお便りが寄せられるよ。

コーちゃん ：なるほど！ 税理士試験の受験生は働きながら勉強する人も多いと聞くので、時間がない社会人にとっては心強いですね。

各連載の紹介とレベル感

— 豪華な連載陣で力がつく！

コーちゃん ：今号から、どんな連載が始まるんですか？

クマ ：そうだね、今号は学習のスタート号だから、主な連載の内容とレベル感についてみていこう。



税理士試験 目指せ同時合格

「＜簿・財＞ググッと伸びるパラレル学習」

著者：並木秀明先生

レベル感：初級～本試験

内容紹介：税理士試験受験指導の第一人者・並木

先生による「簿記論」「財務諸表論」を同時合格に導くプロジェクト。年明けまでは基本を重点的に学習し、初学者でも「ググッと」力をつけることができる。また、本連載と連動したテキストの出版予定もある（9～10月頃）。



税理士試験 独学合格プロジェクト

「簿記論」「財務諸表論」

著者：中村英敏先生／小阪敬志先生

レベル感：中級～本試験

内容紹介：新進気鋭の学者による、本格連載。簿／財の学習テーマを同じ号で取り上げることで一緒に学習を進められる。そのため、学習時間の効率化はもちろん、理解度も深めることが可能。なお、『会計人コース』編集部のTwitterから、学習テーマごとの「つぶ問」を配信するので、スキマ時間を活用した復習もできる。



税理士試験 独学合格プロジェクト

「法人税法」

著者：榎本恒先生

レベル感：中級～本試験

内容紹介：資格試験予備校での指導経験があり、現在は大学教員・税理士というマルチタレント、榎本先生による新連載。理論、実務、教育に精通しているため、難しい論点もわかりやすく本試験レベルまで導く。税制改正も細やかにフォロー。



税理士試験 独学合格プロジェクト

「消費税法」

著者：渡辺章先生

レベル感：中級～本試験

内容紹介：本誌でも長年にわたり連載を担当して

いる渡辺先生。それだけにファンも相当多く、本連載を目当てに『会計人コース』を購入する方も少なくない。来年は消費税増税が見込まれているため、受験予定の方は本連載必見！

📌 税理士試験 税法スタートガイド 「所得税法」

著者：小松由美子先生

レベル感：初級から中級

内容紹介：「次の受験科目どうしよう…」と悩んでいる方や、仕事柄、ひととおりの所得税法の知識が必要な方にオススメ。初学者でもわかりやすく、そして読んでいくうちに自然と所得税法に興味が湧いてくる。

📌 税理士試験 税法スタートガイド 「相続税法」

著者：桶本直樹先生

レベル感：初級から中級

内容紹介：スキマ時間で学べる「通勤講座」の人気講師が、相続税をわかりやすく解説。今や相続税（資産税）に特化した会計事務所・税理士事務所があるほどの相続税ブーム。相続税に興味のある方は、本連載から勉強してみては！

👧：とても豪華な連載陣ですね！

👧：そうなんだよ、各分野の第1線で活躍している方ばかり。11月号や年明け1月号からも力がつく新連載を予定しているよ。

年間学習スケジュール — 連載をペースメーカーにしよう

🐻：次に、下の「会計人コース 連載年間スケジュール」を見てみよう。税法科目は1科目につき1連載、簿／財は複数の連載が並行しているよね。

👧：ほんとだ！ 1月からは総合問題の連載も始まって、簿／財に関連して4本の連載が並行するんですね。こういった使い方をすればよいのでしょうか？

🐻：簿／財に初受験する読者は、まずは並木先生の「パラレル学習」で税理士試験に必須な基本的な学習項目を押さえていくことをオススメするよ。そのうえで、中村先生・小阪先生の「独学合格プロジェクト 簿／財」に取り組もう。

すでに今年、簿／財を受験して、「合格は厳しうだから、来年に向けて頑張ろう！」という方は、力を落とさないためにも今から「パラレル学習」や「独学合格プロジェクト 簿／財」に取り組めると、ライバルに差をつけることができるよ。

👧：初学者でも1月号から始まる加藤大吾先生の総合問題の連載に取り組んで大丈夫ですか？

🐻：もちろん！ 加藤先生の総合問題の連載では、最初は初学者でも解きやすい問題からはじめて、徐々に本試験レベルに近づけた出題をしてもらう予定なんだ。

簿／財に限らず、各連載をペースメーカーに、来年の8月まで学習を継続していくことが合格のヒケツだよ。

◆会計人コース 連載年間スケジュール

科目	著者名	9月号	10月号	11月号	12月号	1月号	2月号	3月号	4月号	5月号	6月号	7月号	8月号
簿・財 同時合格	並木秀明先生												
簿記論	中村英敏先生												
財務諸表論	小阪敬志先生												
簿・財(総合問題)	加藤大吾先生												
所得税法	小松由美子先生												
法人税法	榎本恒先生												
相続税法	桶本直樹先生												
消費税法	渡辺章先生												
国税徴収法	—												

→ 細い矢印は初級～中級レベル

→ 太い矢印は中級～本試験レベル

特集や別冊付録も充実 —モチベーション&実力アップへ—

：本誌では、勉強法や計算・理論の解法テクニック、本試験直前対策など、その時期に適した特集をしています。先輩合格者に登場してもらったり、就活状況や大学院に関する特集など、受験生が関心を持つテーマを取り上げていきますので、毎号楽しみにしてください。また、本誌の大きな特徴に、毎号ついてくる「別冊付録」があります。その時期の学習進度にあわせて企画された付録を活用することで、学習効果が高まります。

：独学だと、モチベーションが下がったり、どうしても学習意欲が湧かないときもありますよね。それでもやっぱり、継続学習が最も大切です。今、本誌では継続学習にピッタリの「新規定期購読キャンペーン」(表紙裏参照)を行っています。毎月定期的に届くので買い忘れも防げますよ！

：お、うまいこと宣伝したね(笑)

編集部オススメ活用法1 —穴を開けないファイリングが◎—

：編集長がオススメする、本誌の利用術や活用法はありますか？

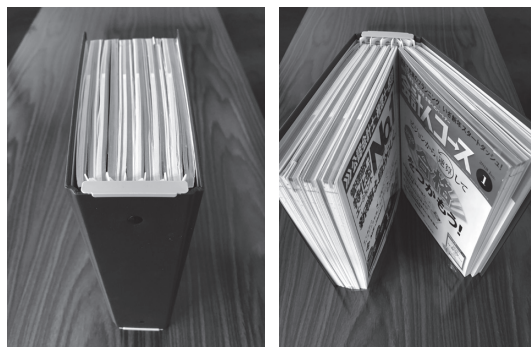
：1番大切なのは、読んだ会計人コース本誌と別冊付録をしっかりと本棚に保管していくことだね。そうすると復習もしやすくなるし、来年の8月号を読み終えて本棚に並べたときに、「これだけ勉強したんだから！」と1年分の勉強量を見ることができて、試験前に自信がつくよ。

：私も編集の参考にしようと思って、よくバックナンバーを探すのですが、探している号がうまく見つからなくて…。クマ編集長はどうやってバックナンバーを保管していますか？

：以前は文房具屋さんで売っている一般的なバインダーを利用していたんだけど、リングのバインダーは意外と穴あけが面倒くさかったり、綴込み式だと一旦留め金を外さないと読みにくかったり…。

そこで私は、信誠堂という文房具専門店がオリジナルで作っている「マガジンファイル」に保管しているよ。このファイルがすごいのは、本誌に穴をあけずに、ファイルの上下にある「ツメ」ではさむこ

とでファイリングできるところ。ちょうど1冊に6ヵ月分が収まるよ。本誌の判型B5だと1冊650円(税込)だから、コーちゃんも試してみたら？



編集部オススメ活用法2 —連載ごとのファイリングも◎—

：さすが、いいもの知っていますね！他にもおすすめの本誌の活用法があるんですか？

：合格者の方に本誌の利用術を聞いたことがあって、その方は連載ごとにコピーして管理していたよ。「簿記論」「財務諸表論」…と、科目ごとにファイリングすると、繰り返しの学習がしやすいね。

編集部おすすめ活用法3 —HPから解答用紙をダウンロード—

：あと『会計人コース』のホームページから無料でダウンロードできる「解答用紙」も活用してもらいたいですね！

：そうそう、目次にダウンロードマーク「」が記載されている科目や別冊付録は、無料で解答用紙がダウンロードできるよ。やっぱり繰り返しの学習が大事だから、何度も解けるように解答用紙を一度に何セットかプリントアウトしておこう。後々の解き直しにも活用できるよ。

おわりに —来年の合格に向けて—

：バックナンバーをしっかりと保管して、曖昧になった学習内容をそのつど振り返ることが大切です。『会計人コース』をしっかりと学習すれば、合格できます。みなさん、一緒に頑張りましょう！